

# 第36回道新杯全十勝U-11サッカー大会 兼 トラック協会杯 第34回全道U-11サッカー大会十勝地区予選

## 開 催 要 項

1. 主 旨 北海道の少年サッカーレベル向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な少年を育成する。
2. 主 催 一般社団法人十勝地区サッカー協会・北海道新聞帯広支社・  
公益社団法人北海道トラック協会・一般社団法人十勝地区トラック協会
3. 主 管 一般社団法人十勝地区地区サッカー協会・十勝少年サッカー連盟
4. 後 援 十勝教育局・帯広市教育委員会
5. 期 日 2022年8月20日(土)・21日(日)・27日(土)
6. 会 場 十勝川河川敷サッカー場
7. 参 加 資 格
  - ① 「参加チーム」は、今年度(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
  - ② 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただし、U-6選手の参加は認めないものとする。
  - ③ 同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。
  - ④ 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、前項③は適用される。
  - ⑤ 当該チームの地区大会への登録選手が16人に満たない場合は、本大会においては「加盟チーム」内の選手の中から補充することができる。
  - ⑥ 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、原則 内1名以上が(公財)日本サッカー協会公認コーチ資格(D級以上)を有すること。
  - ⑦ 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ていること。
  - ⑧ 「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険等)に加入していること。
  - ⑨ 「参加チーム」は日本スポーツ少年団に登録したチーム及び選手であること。
  - ⑩ 新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを遵守できるチームに限る。
8. 参加チーム及びその数
  - ① 「参加チーム」の構成は、選手16名以内、引率指導者2名以上3名以下とするが「参加チーム」が5学年だけで構成され、その人数が16名を超える場合はその人数まで登録を認める。
  - ② 複数チームの参加を認めるが、5学年の人数が14名以上であることを要する。ただし、参加チーム数により日程消化が困難であると判断した場合は、複数チームの参加を認めない場合がある。日程消化が可能な申し込みチーム数に若干の余裕があり、これを超える申し込みがあった場合は、5学年の人数が多いチームを優先する。
9. 競 技 規 則 (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。  
但し、詳細に関しては、本大会用として競技方法に定める。
10. 競 技 方 法
  - ① 試合時間  
試合時間は前、後半とも15分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は5分とする。暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用することがある。
  - ② 1次ラウンドは3チーム1ブロックのリーグ戦を行い、各ブロック1位と成績上位チームの全16チームが2次ラウンド(決勝トーナメント)に進む。
  - ③ 1次ラウンド順位は勝点(勝-3点、引分-1点、負-0点)、得失点差、総得点、対戦相手の順で決定する。ただし、同率の場合はリーグ戦終了後いわゆるPK方式(3人)で順位を決定する。2次ラウンド(決勝トーナメント)の準々決勝以降において時間内に勝敗が決しない場合は前後半各5分の延長戦を行い、なお決しない場合はいわゆるPK方式(3人)で勝者となるチームを決定する。
  - ④ 競技のフィールド  
・フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。  
・その他ペナルティエリア等の長さに関しては8人制サッカールールに準ずる。  
・ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。  
・交代ゾーン: 自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける(ハーフウェーを挟んで3mずつ)
  - ⑤ 少年用4号球を使用する。
  - ⑥ 競技者の数及び交代  
・1チーム8人の競技者によって行われる。その内1人はゴールキーパーとする。  
・登録できる交代要員および交代の最大人数は8名(例外規定あり)とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。  
・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

⑦ 競技者の用具・ユニフォーム

- (1) (公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、本項②以下については、一部、本大会の緩和規定として採用する。
  - (2) 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ・ショーツおよびソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。(正・副の2色については、明確に異なる色とする。)  
※ なお、大会主催者が認めた場合に限り、デザインやロゴが異なっても、同系色のユニフォームであれば着用可能とする。
  - (3) 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立ち合いのもとに、その試合におけるユニフォームを決定する。また、その際は登録された2組のユニフォームの内から、シャツ・ショーツおよびソックスのそれぞれについて判別しやすい組み合わせを決定することができる。(ゴールキーパーのみ、登録された4組のユニフォームから判別しやすい組み合わせを決定することができる。)
  - (4) ゲーム進行時、ゴールキーパーがフィールドプレイヤーとなる場合(逆の場合も)については、シャツの交換のみでもよいこととする。また、その場合、ゴールキーパーは、他の選手と区別がつくものであれば、ゴールキーパーとして登録しているユニフォームでなくてもよいものとする。
  - (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または、外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
  - (6) アンダーシャツ・タイツの色は問わないが、チーム内で同色のものを着用する。
  - (7) 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
  - (8) 選手番号の参加申込締切日以降の変更は原則認めない。
  - (9) ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会第4種部会が別途定める規定に基づくものでなければならず2022年4月25日(月)までに(公財)北海道サッカー協会に承認された場合のみ認められる。  
※(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程第10条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を提示することが認められる。ただし、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。
- ⑧ テクニカルエリア(ベンチ)に入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者4名までとする。ただし、「参加チーム」が5学年だけで構成され、その人数が8名を超える場合はその人数までベンチ入りを認める。  
その都度ただ1人の引率指導者のみが立って、戦略的指示を伝えることができる。  
テクニカルエリア(ベンチ)を出て指示を伝えることはできない。
- ⑨ 審判員  
主審1名、副審2名、補助審判1名の計4名で割り当てどおり審判運営を行う。

1.1. 懲 罰

- ① 本大会は(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため大会規律委員会を設置する。
- ② 本大会の予選は懲罰規定上の同一の競技会とみなし、予選終了時で退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
- ③ 本大会の規律委員会の委員長は(一社)十勝地区サッカー協会4種委員長が務める。委員は委員長が決定する。
- ④ 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ⑤ 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の措置においては本大会規律委員会において決定する。
- ⑥ 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている場合は、試合を停止する。
- ⑦ 本大会諸規定及び本記載事項にない事例に関しては大会規律委員会にて決定する。

1.2. 参加申込み

- ① 「参加チーム」は以下の手続きを期日までに完了すること。  
参加申込書提出(所定のファイル)
- ② 大会参加料(6,500円)(内連盟負担金500円を含む)の納入 申込み締切日までに下記指定口座に納入すること。  
複数参加希望のチームは、申込み締め切り後、参加可能と認められた場合に2チーム目の参加料を納入し、2チーム目の記載をした申込書を再提出すること。
- ③ 選手変更・追加登録は、監督会議までに所定のファイルにより再提出すること。  
**参加申込み締切 2022年8月3日(水)17時必着とする。(以後の受付はしない)**

【申込み先・申込みの問合せ】

(一社)十勝地区サッカー協会4種事務局長 内山 富博

Eメール: std.21u@gmail.com

携帯: 080-5582-1998

【競技事項の問い合わせ】

(一社)十勝地区サッカー協会4種委員長 宇野 和哉

Eメール: monpy@sea.plala.or.jp

携帯: 090-2814-2267

大会参加料等振込口座（振込用紙に必ず大会名、チーム名を記載すること）  
銀行名：ゆうちょ銀行  
口座番号：02730-8-39544（郵便振替口座）  
口座名：十勝少年サッカー連盟

13. 組合せ 監督会議において抽選し決定する。

14. 帯同審判
- ① 出場チームは公認審判員（3級以上）を1名以上帯同させること。
  - ② 帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込み書（メンバー登録票）に記載すること。
  - ③ 帯同審判員は大会期間中審判業務にあたらせるものとし、主審・副審1は（3級以上）が行い副審2・補助審は（4級以上）が行う。チーム役員を兼ねる場合は審判業務を最優先する。
  - ④ （3級以上）を帯同できない場合は、申込み締切日までに下記宛てまで連絡し、不帯同料として一試合毎3,000円を大会当日の朝、大会本部に納入すること。

【審判に関する問い合わせ】

（一社）十勝地区サッカー協会 4種審判委員長 喜多 翼

Eメール：tsubasa\_n1m1m1s3@yahoo.co.jp

携帯：090-2076-8786

15. 監督会議 2022年8月12日（金） 19時 ZOOMによるオンライン監督会議  
監督又はそれに準ずる者が出席すること。欠席の場合は本大会への参加を停止することもある。

16. 開会式 行わない。

17. 閉会式 2022年8月27日（土）表彰式のみ行う（優勝、準優勝、第3位まで表彰）。  
準決勝終了後、決勝戦終了後に随時行う。

18. その他
- ① 各チームの登録選手は、原則として公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証（写真を貼付したもの）を持参すること。ただし、電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認める。選手証は大会初日、当該チーム試合前に確認する。
  - ② 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。
  - ③ 大会参加にあつたては指導者、後援会を問わずプレイヤーズファーストの理念の基に「大会参加にあつたての注意事項」を遵守しなければならない。
  - ④ 荒天・震災・雷等、不足の事態が発生した場合は主管地区協会4種委員会（4種委員長、副委員長、事務局長、審判委員長などで構成）において協議のうえ対処する。  
中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
  - ⑤ **有観客開催とするが、新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更する可能性がある。観客は声を出した応援をせず、観客席では密にならないよう観戦すること。**
  - ⑥ 対戦チームに試合を開始できない瑕疵が生じた場合は対戦チームを0-5の不戦敗とする。
  - ⑦ 本開催要項にない事例に関しては主管地区協会4種委員会において判断し対処する。
  - ⑧ 本大会は大会期間を通じて「感染対策担当者」を設置する。  
選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。  
また、試合前に各チームの感染対策担当者ミーティングを実施する。
  - ⑨ 大会参加チームは、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお、大会の途中で関係者から感染者が出た場合は、本大会運営委員会において協議の上、対処する。
  - ⑩ 本大会は大会期間を通じて新型コロナウイルス感染症対策として、以下の対応をとるものとする。
    - ・本大会実施にあたり、最新版（公財）北海道サッカー協会発出「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」を遵守し、参加選手および関係者はチェックリストによる確認を行う。
    - ・各チームは感染対策担当者を1名配置し、健康チェックシートの提出をはじめ、感染対策に関わる全般の対応にあたる。
    - ・大声を出すなどの応援は控えること。
    - ・ソーシャルディスタンスの確保、及びプレー、アップ以外でのマスク着用の義務付け。
    - ・都度アルコール消毒を行うこと。検温要請への協力。
  - ⑪ 代表の1チームは全道大会への参加を義務付ける。
  - ⑫ 全道大会 2022年9月17日（土）～18日（日）札幌地区

【重要】

※全道大会への申し込み締め切りについて期間がないため、特に3日目の準決勝以上に進出したチームの事務局は、代表となった当日に参加申込書・プライバシーポリシー同意書のメール提出が可能になるよう、準備をしておくこと。